

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年11月30日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	いであ株式会社
所在地	東京都世田谷区駒沢3-15-1
代表者役職・氏名	代表取締役社長 田畑 彰久
担当者連絡先	電話：03-4544-7603 (担当：白石)
	メール：siraisi@ideacon.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.ideacon.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和28年に創業した社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタントであり、港湾分野では調査、計画、設計、管理、評価等の業務を実施しています。
--

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	カーボンニュートラルの推進	カーボンニュートラルポートや洋上風力等関連事業への参画 【現状】2箇所 【目標】10箇所
✓環境 ✓社会 □経済	子どもたちに身近な環境に興味をもってもらい、理解を深めてもらうことを目的に、各地の環境イベントに参画する	東京湾大感謝祭をはじめとする環境関連のイベントに参画
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	社内規則に個人の基本的な人権と自主性の尊重を明記					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメント対策の内容および相談窓口を周知 ・全職員を対象にした研修会を実施					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・労働時間の管理や柔軟な働き方がしやすい環境を整備 ・ノー残業デーの設定								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	安全管理、衛生管理に関する基本事項を定め、取組を推進				3				8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・ストレスチェックの実施 ・産業医による面談の実施				3.4													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・多様な人材が活躍できるような環境の整備 ・「くるみん」「えるぼし」認定の取得					5.1 5.2 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・階層別の研修をはじめ、さまざまな能力開発、教育訓練の機会を提供 ・e-ラーニングの活用				4.4	5.5			8.5	9.5								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	「健康経営優良法人」認定				3				8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	廃棄物の分別や使い捨て製品への配慮など3R活動を実施										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	電力使用量、燃料使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を推進								7.2					13.3				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	CO2排出量を把握し、排出量の削減を推進								7.2			12.4 12.5	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	法令遵守はもちろん自主基準に基づき監視測定を実施				3.9			6.3				11.6	12.4					

